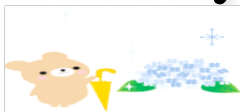


Manna&Babyこどもクリニック通信

福岡市城南区长尾4丁目
6-17
TEL 092-866-8800
http://
mannaandbaby.or.jp/
アイチケット順番とり
http://paa.jp/t/188601/



第20号
平成23年6月

初夏の日差しが眩しい季節になりましたね。雨雲の隙間から日差しが顔をのぞかせると、主婦としては物干し竿を洗濯物でいっぱいにする衝動にかられますね。子ども達は緑の絨毯の中からシロツメクサの葉を探し、さらに四葉のクローバーを必死に見つけたくなる事でしょうね。

スーパークールビズにサマータイムとお父さん達もとっても大変だけど楽しんで欲しい夏ですね。



ヒブ、肺炎球菌ワクチンの予約解除のお知らせ

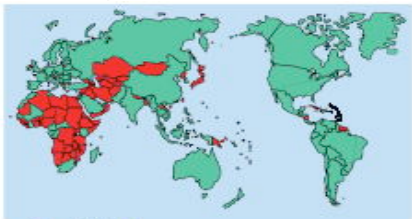


ヒブ、肺炎球菌ワクチンが予約なしで、診察時間内であればいつでも接種可能になりました。3月に一時中断になりましたが、専門委員会にて安全性に問題なしとして、4月1日より再開になっています。ワクチンの導入によって、細菌性髄膜炎での死者が確実に減っています。中耳炎、肺炎の予防にもなります。まだ、接種がお済みでない方は、早目に接種を勧めます。

公費の対象

- ・2か月から5歳の誕生日の前々日まで
- ・期限は、平成24年3月31日まで
- ・福岡県内に住民票のある方(4月に拡大されました)

Hibワクチンがまだ導入されていない国
(2003年の時点)



デンマークにおけるHib髄膜炎の発生数の推移



アジアでヒブワクチンが導入されていなかったのは日本と北朝鮮だけだった！？

ヒブワクチン導入後ヒブ髄膜炎は劇的に減少しています



おしらせ



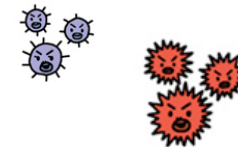
6月より水曜日の午前の診療は院長に変わり久保田先生と、スポットで入っていたた畠添先生が担当することになりました。

畠添先生も久保田先生と同じく福岡病院にて研修し、アレルギーのことも深い知識をお持ちの方です。腕のいいベテランの女医さん達です、これからよろしくお願ひ致します。

「子どもは生肉を食べないで」と医師の立場から“ハンバーグ”もよく焼こう

食中毒からどうやって身を守れば良いのでしょうか、ユッケ食中毒で、問題になった大腸菌O-111を防ぐ方法とは。

1. 子どもは生肉を食べない
2. 75度(中火)で1分以上中の色が完全に変わるまで加熱する。
3. 生肉を切った包丁は、そのまま他の調理に使用せずによく洗う。
4. 生肉を触った後は石鹸でよく手洗いをする。



O-111・O-157のついた肉を食べ、菌が体内に入ると腸の内側の壁に侵入して炎症を起こし、お腹が痛くなったり下痢になったりします。これらの菌はシガ毒素と呼ばれこの毒素を9歳以下の子どもがたくさん取り込んでしまうと、重症化しやすいとされています。

仲の良い夫婦になるには、...♡



仲の良い夫婦には条件が秘められているようです。お互いのことを束縛しすぎず、相手を変えようと思わず自らが変わる。

所詮は他人だからと割り切らず、理解しようとする。相手を尊敬尊重する些細な出来事でも“ありがとう”と感謝の心を忘れない。つつい日常の忙しさで忘れがちな言葉の数々、伝えたい一言や言って欲しい一言。おくびれず、照れずに口に出してみよう。

小さな笑顔が顔を出し、仲の良い夫婦のできあがり！！すべての人に慈悲や愛の心があるものなのです。



金魚に家族が増えました！！



クリニックの玄関の所にあるファインティングニモに負けないくらいかわいい金魚3匹衆が住んでいることは、ご存じですか？スタッフみんなでお世話しています。

このたび、大量の卵が生まれました。ある昼休み、突然水が白く濁り、泡立ち、“どうしたんだろう”と心配したんです。

インターネットで調べたら、金魚の卵だということが判明！！食べられてはいけないので、あわてて、別の水槽に移しました。夕方、もう一回、産卵がありました。翌日、跡形もなく食べられていました。今回は間一髪でした。その2日後、ふ化しました。それから離乳食を2時間おきに与え始めました。少しずつ成長していきます。でも、黒色をしてるのです。金魚のように色がつくのは、2~3カ月後だそうです。

でも、最近新たな心配ごとができました。いったいどのくらいの水槽を用意したらいいのか、大きくなった金魚は、どうしようかと...こうなったら、夏祭りのように、金魚すくいですね！！子供たちは喜ぶけど、お母さんは大変ですよ。



4月から師長として勤務させていただく事になりました境です。

師長としてはまだまだ日も浅く学ぶ事が多々ありますが、今迄のManna & Baby こどもクリニックの良さを守りながらこれからもクリニックが患者様に寄り添える医療、地域密着の医療を目指し一人でも多くの患者様の笑顔を見る事が出来るように、日々邁進して行こうと考えてます。クリニックに笑顔の花を一輪でも咲かせたいと思っていますのでよろしくお願い致します。